

Next

NEWS *Club* O.A

第83号

名著「DIE WITH ZERO」から読み解く、お金の上手な使い方

FP（ファイナンシャルプランナー）・IFA
（金融商品仲介業
／独立系ファイナンシャルアドバイザー）

茂木 政樹



2024年5月26日発行

名著「DIE WITH ZERO」から読み解く、お金の上手な使い方

※この記事は一般成人が4～5分で読めるよう構成しております

「DIE WITH ZERO（ゼロで死ね）」は、ビル・パーキンス氏によるベストセラーで、「人生でお金をどのように使うべきか」を考え直すきっかけを与えてくれる本です。

本書では、「お金を貯め込むことよりも、いかに有意義に使うか」にフォーカスし、人生の幸福度を高めるヒントが紹介されています。

この記事では、本書の中から特に重要な考え方を取り上げ、私たちの生活にどう活かせるかを解説します。

貯金を目的にしない、お金の使い方

多くの人は「老後のために」とお金を貯め続けます。しかし、本書は「人生の全ての段階でお金を適切に使うべきだ」と説きます。

例えば、若い頃に体験できることは、年齢を重ねると楽しめなくなることも多いです。

山登りや冒険旅行、アクティブな趣味などはその典型例です。

ポイント

今しかできないことに投資する: 若い時期にしか楽しめない体験を積極的に選びましょう。

必要以上の貯金は避ける: 貯めすぎて使えない状況は避けたいものです。

思い出こそが人生の財産

本書の中で、著者は「思い出こそが人生の財産」であると強調しています。

お金で買えるモノはいつか古くなりますが、経験や思い出は一生あなたを支えてくれます。

たとえば、家族との旅行や友人との特別な時間など、これらの経験は人生の満足感を大きく高めます。

ポイント

モノより経験にお金を使う: 最新のガジェットや高級ブランドも良いですが、旅行や趣味に投資してみましょう。

ちなみに我が家は2年間で日本三景を制覇しました



家族や友人と過ごす時間を大切に: 一緒に過ごした時間はかけがえのない思い出になります。

人生の各ステージに合ったお金の使い方

人生のステージによって、価値観や体力、優先順位は変わります。本書では、年齢ごとに適切なお金の使い方を考える重要性が説かれています。

具体例

20代～30代: 自己成長やチャレンジに投資する。

40代～50代: 家族や健康、趣味に注力する。

60代以降: 積み重ねた思い出を楽しむ。

結論: 人生は思い出づくり

「DIE WITH ZERO」のメッセージは明快です。人生の終わりに、後悔することなく「思い出がいっぱいの人生だった」と思えることこそが、お金を使う目的です。

お金を貯めることだけが目標になっていませんか？もしそうなら、今の自分に必要な体験や楽しみにもっと投資してみてください。

人生を彩るのは、数字ではなく、あなた自身が積み重ねた思い出です。

あなたも、今日から「思い出づくり」にお金を使ってみませんか？

お薦めアプリ

保険簿 | 請求もれを防ぐアプリ_保険をデータ化して一括管理

あらゆる保険をまとめて一括管理！写真を撮るだけでカンタンにデータ化！いざという時にどの保険が請求できそうなのかをカンタンに確認することができます。家族との共有もできるので大切な人の保険もお互いに把握ができます。

【保険簿】

<https://search.app/w7kVYoeyXVPzWYah8>



FP (ファイナンシャルプランナー)

IFA (独立系ファイナンシャルアドバイザー)

Gift Your Life株式会社

仙台支社 茂木政樹

会社HP

HP <https://gyl.jp/>

Instagram <https://x.gd/j7WzU>

LP <https://x.gd/b2F3a>

